

TDM-9000B



深浅用データコレクターTDC-9BとBluetooth接続も可能。
ケーブルレスで測深データの取り込みができます。

TDM-9000B

主な特長



見やすいデジタル深度表示

サーマルヘッド+感熱記録紙
慣性の影響による記録の変動がなく、同期誤差が発生しません。

低消費電力設計
内蔵バッテリーで連続6時間稼働可能。自動車用バッテリーも使用できます。

記録紙上に自動印字
時刻、水深値、レンジ、音速補正值、縮尺などをプリントできます。

時計機能

定期的に時間マークを印字、外部出力できます。

小型軽量のコンパクト設計
重さわずか7kg。

大型LEDディスプレイ

時刻、水深値、レンジ、音速補正值、吃水値、深度値をあざやかに表示。

自動シフト/手動シフト

自動シフトの場合、シフト範囲が印字され、記録紙幅の大小を感じさせません。

音速度補正

バーチェック時の設定深度の音速補正值を登録しておけば、自動補正できます。

付属品



送受波器

タマヤ送受波器は、バーが二つ折りになるので収納が簡単です。クルマにも無理なく納まり、スペースをとりません。

舷側金具

タマヤ舷側金具は、ほとんどの小型船舶の舷側に合うように設計されています。ボルト2本で簡単に取付ができます。



オプション



チェックバー

タマヤチェックバーは、「バーチェック法」により、音速補正值を算出するときに使用します。

TDM-9000B 仕様

記録縮尺	1/100 1/200 オプション1/50
測定範囲	アナログ 送受波器下から0.65~100m(平坦時) デジタル 送受波器下から1.00~100m(平坦時)
測定精度	±2cm±水深×1/1000
記録紙	感熱記録紙 幅112mm×長さ25m
目盛り線	10cm、1m(1/100縮尺時)
紙送り速度	15、30、45、60、90、120、240、360mm/分
送受信周波数	200KHz±3KHz
送受波器の指向角	半減全角 約6度
角度調整	自動調整(手動調整可能)
音速補正	1300~1599m/sに対し、1mステップ切り替え
吃水調整範囲	0.0~9.9m
記録紙上印字出力	時刻、水深値、音速補正值、縮尺等 印字可能
深度出力	RS-232C 連続、4800BAU 8BIT STOPBIT2
LED表示部	時刻、水深値、レンジ、音速補正值、吃水値、感度値
使用電源	DC12V(内蔵バッテリーまたは外部バッテリー)
消費電力	12V 0.65A
使用時間	連続6時間
外形寸法	363W×256H×120D mm
重量	7kg(バッテリー内蔵)
付属品	送受波器、舷側金具、充電器、遠隔固定線押釦ケーブル 記録紙5本
オプション	チェックバー

深浅用データコレクター TDC-9B



TDC-9B データコレクター

1台で3つの機能

- GPS(RTK・DGPS)+測深機(TDM-9000B)
- レーザー距離計+測深機(TDM-9000B)
- 測深機(TDM-9000B)

GPSでもレーザー距離計でもTDC-9Bは、あらゆる状況に合わせたシステムに対応できます。